飛翔坂

学校便り
第３７号
発行
喜友名悟

平成29年度修了式

一年を振り返り次年度へ

平成29年度修了式が行われました。3月16日（金）に平成29年度修了式が行われました。各学年代表及び生徒代表の発表を紹介します。

【１年　照屋雄人】

昨年の四月に入学してから、早一年が立ちました。僕たちは、くさんの人たちに支えられ、いっぱいの応援や気持ちを感じることができました。僕たちは、中学校での生活は、自分で朝の時間を管理しなければならないことや、学校行事などいろいろな取組を通して、心も身体も成長してきました。

授業では、各教科で先生が替わり、専門的になりました。テストの範囲も広く、普段の勉強をしっかりしないと、取り組めないことも多くありました。特に、中学校では席次もつけられるので、目標を持って授業に臨むことや、休み時間を有意義に過ごすことも大切だと感じました。

一年で成長したことも多くありますが、残しまった課題を二つ述べます。一つは、先生の話を聴くことです。授業中、先生の話を聴くことはもちろんですが、休み時間や放課後に、先生の話を聴くことも大切だと思います。二つ目は、相手の気持ちを考えることです。相手の気持ちを考えずに、不愉快にさせる言葉や傷つける言葉の暴力があります。僕は、二つのことを多くありました。一番印象に残っている学校行事です。この行事は、職業体験学習でいろいろな職業の人と話すことを聞くだけでなく、大事なことを聞き逃し困ることもありました。

【２年　翁長鈴】

僕たちは四月から二年生です。二つの課題は一人一人が意識して改善し、後輩の見本となる先輩になれるよう、新たな気持ちでスタートできるようにしていきましょう。

受けるのは今日で最後となります。みなさんと過ごすのは、１年間をかけて人間として成長してきたと思います。私たちが４月から学ぶ事ができる特性など多くの職種について楽しく学ぶ事ができました。やりたい仕事や大変さ、こと、そのの仕事に対する考えや、社会人としておじさんと職場へ訪問に行き、働くことの重要さを感じました。

２年生としては最上級生になり、１年生に対して模範となる行動をしたり、誰でも振り返ると、２年生に進級し、先輩４人の背中を見て、学校行事や部活動の中で１年生の見本となれたと考えています。

【生徒会　名渡山りの】

今日で一年間が終わります。一年生の皆さん、初めての中学校生活はどうでしたか。校生活は日々の積み重ねで、一年間の学校生活の重要さを皆さんに引き継ぎました。

学校生活を送れるよう頑張って行きましょう。

教育目標

一　自ら学び深く考える生徒
一　明るく思いやりのある生徒
一　ねばり強くたくましい生徒

春休みを有意義に

了式が終わり、3月17日から春休みに入ります。

春休みは、学校生活をリフレッシュし、特に3年生は4月からの全国学力・学習状況調査に向けて復習をしたり、1・2年生は4月からの学年末テストに向けて勉強したりする期間です。

今年度の四月から今までを振り返ってみて、良かったこと、改善すべきことなどを考えてみましょう。

今帰仁中学校の一事徹底事項：「人の話をしっかり聴く」